

製品名: ダイナミン-2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81963**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:250-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	98kDa

抗原情報

遺伝子名	Dynamin-2
別名	DNM2;DYN2; CMT2M; DYNII; LCCS5; CMTDI1; CMTDIB; DI-CMTB
遺伝子 ID	1785.0
SwissProt ID	P50570
免疫原	大腸菌で発現したヒトダイナミン-2 (AA: 520-744) の精製された組み換え断片。

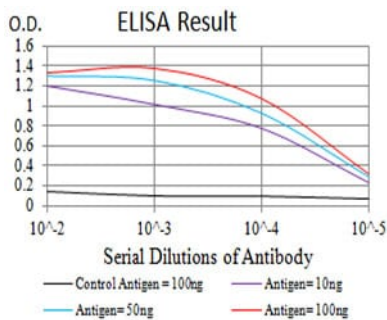
背景

ダイナミンは GTP 結合タンパク質のサブファミリーの一つです。これらのタンパク質は、GTPase ドメインを含む分子の N 末端領域において、高い配列相同性を有しています。ダイナミンは微小管と関連しており、エンドサイトーシスや細胞運動といった細胞プロ

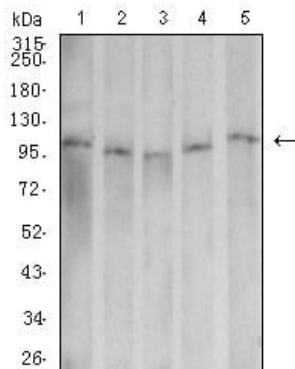
セス、そして破骨細胞による骨吸収といった特定の活動に伴う膜変化に関与していることが示唆されています。ダイナミンは、アクチンやその他の細胞骨格タンパク質に結合する多くのタンパク質と結合します。また、ダイナミンは自己組織化ことができ、このプロセスは GTPase 活性を刺激します。異なるタンパク質をコードする 5 つの選択的スプライシング転写産物が報告されています。さらに選択的スプライシング転写産物が存在する可能性があります、その全長は未だ解明されていません。

研究分野

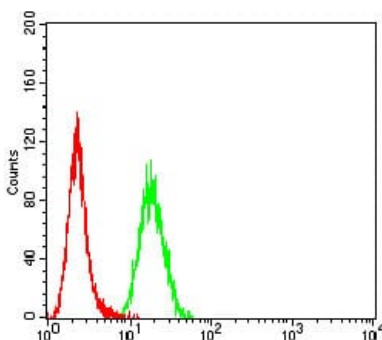
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1)、U251 (2)、K562 (3)、Jurkat (4)、および Ramos (5) 細胞溶解物に対する Dynamin-2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



*** マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。